

空知地区 教育経営研究会

1 目的

- (1) 道小・道中校長会の活動や運営について理解を深め、意見交換を通じて組織の充実強化を図る。
- (2) 学校経営に関する質問や意見を集約し、道小・道中校長会との意見交換を通じてその解明を図る。
- (3) 学校経営に関する法制上の諸問題について研究協議を深め、その解明を図る。

2 主催 空知校長会

3 日時 令和3年10月5日(火)

4 会場 オンライン(zoom)

5 参加者 空知管内小中学校長会員他(94名)

6 日程	13時30分～13時35分	開会式
	13時40分～15時20分	全体会
	15時25分～15時30分	閉会式

7 開会式 空知校長会会長 喜多 慎治 の挨拶で開会

8 全体会

(1) 教育情勢報告

①道小・道中の機構説明、全道の教育情勢

北海道小学校長会 事務局長 紺野 高裕 氏

ア 道小、道中の活動について

イ 全道研、全国研の参加や機関誌等の紹介

ウ 道中9月16日付の教育情勢資料を基にした説明

②空知の教育情勢

空知校長会 事務局次長 松本 伸彦

〈説明の概要〉

空知校長会の「組織アンケート」により、活動方針に対する15項目の重点について、その進捗状況を分析した結果、外部人材の活用やGIGAスクールにおける学びの充実に課題が見られた。

また、空知校長会対策部が「働き方改革の推進」と「人事異動の適正化」について、独自調査を実施し、空知の現状と課題について説明した。

(2) 学校経営上、法制上の諸問題の質問、要望事項に対する回答及び協議

北海道小学校長会 対策部幹事 西田 篤人 氏

北海道中学校長会 対策部副部長 河村 克也 氏

①「GIGAスクールの進捗状況に関わり、使用端末(iPad・Windowsタブレット・クロームブック)ごとの課題について」

②「北海道アクション・プランの進捗状況と今後の課題」

(3) 空知管内先進事例発表

〈発表〉歌志内学園長 織田 靖雄

①発表の概要「小中一貫教育と歌志内学園開校について」

歌志内市に今年度開校した義務教育学校「歌志内学園」について、開校までのロードマップや、開校準備委員会における苦勞について、校長としての視点から事例発表を行った。

特に、設置者である首長、教育長の強い思いに対する校長会の連携、校長の強いリーダーシップ、さらに校長の経営戦略について、歌志内市の小中一貫教育の変遷と共に紹介した。

②質疑応答

〈質問〉道中だよりも掲載された義務教育学校「歌志内学園」設立の苦勞を詳しく知りたい。

〈回答〉小学校と中学校という異なった組織を知っていた、小学校・中学校共に経験していたことがよかった。味方を増やす工夫を重ねながら、①簡単に、②わかりやすく、③論理的に、④見通しを持ち、⑤はつきりと、⑥期を逃さないことで、一気に動き出すことができた。

〈質問〉小中一貫の教育課程編成のロードマップで、いかに職員を関わらせたのか。

〈回答〉各教科よりも行事、児童会と生徒会、危機管理についての接続が大変だった。まずはやってみることからスタートし、改善を重ねることが大切だと思っている。

〈質問〉義務教育学校の園長として、2校を1人で抱え込んでいることでの苦勞は何か。

〈回答〉幸い苦勞はない。小学校4年生以上の生徒はよく知っている。特に歌志内市内で、小・中学校両方を経験したことがよかったと思っている。

9 閉会式 空知校長会副会長 栗井 康裕 の挨拶で閉会